

半田銀山の歴史を訪ねて ふるさと歴史講座

「ふるさと歴史講座」
半田銀山の歴史」の第3
回目、「半田銀山遺跡を
歩く」が9月7日に行わ
れ、35人が参加しました。
当日は、町歴史案内人
の解説により、半田銀山
中舗坑口やズリ山の石
垣、明治天皇行幸記念碑

がある半田銀山史跡公園
を見学しました。参加者
は、11月10日に開かれる
「半田銀山シンポジウム」
を前に機運を高めるとと
もに、五代友厚が再興し、
産銀高日本一になった歴
史を学び、理解を深めま
した。



▶坑口の前に立ち、坑内の空
気を肌で感じる参加者

伊達氏発祥の地で学ぶ 第2回西山城講演会

昨年続き2回目とな
る「桑折西山城講演会」
が9月14日、イコーゼで
開かれ、約130人が参
加しました。当日は、仙
台市博物館学芸員の佐々
木徹さんが「伊達植宗と
桑折西山城」と題して講
演し、陸奥国守護で桑折

西山城を築いた伊達植宗
の実績や人柄について、
戦国法の「塵芥集」など
の資料を基に説明しまし
た。参加者は「植宗の先
進的な取り組みを知るこ
とができた」「天文の乱が
起こる経緯が理解できた」
などと話しました。



▶プロジェクターを使って説
明する佐々木さん

これからの住まいについて考える 空家セミナー&相談会

桑折まちづくりネット主催
(町共催)のセミナー「住ま
いのエンディングノートを書
いてみよう&空家相談会」が
8月31日、役場で行われ、13
人が参加しました。
当日は、我が家の住まいの
情報や将来どうしてほしいか
を書いて残しておける「住ま
いのエンディングノート」の
活用方法を紹介。参加者は、

相続時に参考となる制度や手
続きについて、講師の司法書
士から話を聞いた後、我が家
の将来について、実際にノー
トに書き込んでいきました。
参加者からは「自宅の将来の
在り方について、家族と共有で
きる良いツールになる」「ノー
トを使って、我が家の将来を
じっくり整理したい」などの
声が寄せられました。



▲相続制度や手続きの説明を基に、エンディングノートを活用しながら我が家の将来について考える参加者